

保護者各位

立教池袋中学校・高等学校
校長 鈴木 弘

新型インフルエンザに関する対応について (3)

本日、厚生労働省から「国内初の新型インフルエンザ（H1N1）感染者を確認した」と発表がありました。学校としましては、政府の発表と同じく検疫所内での確認ととらえて、直ちに休校等の措置を講ずるものではありませんが、間近に迫って来た問題としての的確に対処しなければならないと考えております。

今後は、検疫所以外での発生も考えられますので、ご家庭におかれましても、テレビやラジオ等の報道に十分注意していただき、正確な情報で冷静な対応をお願いいたします。

● これまでの確認事項

- 1, 日本国内（検疫所を除く）で感染者が一人でも確認された場合は、報道後の最初の登校日を休校とする。

（感染の疑いがあるだけの場合は、これに該当しない）

<休校となった場合>

- ・その日に、今後の学校の対応を電話連絡網で各家庭に報告する。
- ・構内への立ち入りを禁止し、自宅学習とする。長期にわたる場合も考えられるため、休校中の学習課題は既に配布いたしました。
- ・学友会活動は中止とするが、公式大会への参加については、家庭の強い希望がある場合は大会本部の指示に従う。

- 2, キャンプ・校外学習・海外研修等・学友会合宿等については、今後の状況を見て総合的に判断するが、中止とせざるを得ない場合もある。その際にはキャンセル料発生の可能性もご承知おき下さい。

※学校行事中の場合は全て電話連絡網にて対応いたしますので、改めて前後の方の連絡先をご確認下さい。

以上